

JAICOH NEWS LETTER

NO : 74 2015 年 6 月 発行



歯科保健医療国際協力協議会

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

〒271-8587 松戸市栄町西 2-870-1 日本大学松戸歯学部 生化学・分子生物学講座内

URL : <http://jaicoh.org/> Email : info@jaicoh.org Tel : 047-360-9328

郵便振込 : 00140-9-599601 歯科保健医療国際協力協議会

発行 : 河村康二 編集 : 竹内麗理 遠藤真美

第 26 回歯科保健医療国際協力協議会総会及び学術集会のご案内 (第 2 報)

大会長 河村康二

この度、第 26 回歯科保健医療国際協力協議会総会及び学術集会の開催を仰せ付かりました南太平洋医療隊の河村です。学生時代には医療保障研究会に所属し「全ての人に平等で質の高い医療を！」と理念を掲げていました。歯科医院を営みながら、少しでも発展途上国での歯科医療の向上と健康に寄与できればと思い 1998 年より主にトンガ王国にて活動してきました。

本集会のテーマは「日本から発信！健康を呼び込む口腔保健」です。

日本や歯科界を取り囲む状況は決して豊かなものとは言えませんが、その中で特に私たち医療関係者が国際貢献をする事は重要であると考えます。

未来を担う歯科大学の学生の皆さんが体験した海外でのスタディーツアーの発表を始め、歯科衛生士さんから予防業務の実践的な考えと技術移転の苦労話を皮切りに、各団体から様々な発表を頂き明日の海外協役に役立つように一般口演を考えました。

特別企画として「笑顔のプログラム in Tonga, since 1998」のテーマで、南太平洋医療隊のトンガ王国でのボランティア活動、乳幼児への歯科予防対策、学校歯科保健活動、フッ化物洗口事業、成人への NCD 対策、障害者対応など・・・過去から未来へつなぐシンポジウムを設定しています。

大会を開催するにあたり大変お世話になっている関係者の方々に厚く御礼を申し上げます。

JAICOH に参加する各団体、役員、会員の皆様の多大なご尽力に感謝の意を表します。

本学術集会が皆様の発展に寄与できれば幸いです。

テーマ : 日本から発信！健康を呼び込む口腔保健

大会長 : 河村康二 (カワムラ歯科医院 南太平洋医療隊)

会場 : 日本大学松戸歯学部

〒271 - 8587 松戸市栄町西 2 - 870 - 1

日時 : 2015 年 7 月 4 日 (土) 14 : 00 ~

5 日 (日) 9 : 30 ~

Message : The Chairman of the 26th academic assembly of JAICOH

Kohji Kawamura, Ph.D., D.D.S.

On behalf of organizing committee, it is my great pleasure and honor to extend this invitation to take part in the coming the 26th academic assembly of JAICOH. When I was a dental school student, I was involved in the study group for medical care assurance research and shared the principle of the group such as 'fare and high quality medical cares to all people' with members. Then until now, I am managing the dental office and concurrently voluntary activity in the Kingdom of Tonga from 1998 to improve both oral and general health in developing countries.

The main theme of the 26th academic assembly of JAICOH is "JAPAN kara Hattushin!! Kenkou wo Yobikomu Oral Health".

Although the circumstances of Dentistry and Japan are not generous currently, it is very important to progress the international contribution by, in particular, medical and dental staffs in this severe situation.

This meeting is going to be assembled by the report of international study tour by dental students who will bear the future of dentistry, the instruction about theory and practice of prevention with case report of installation of prevention system into the developing country by dental hygienists and many presentations from other organizations. We hope that the congress will provide many information and suggestions for the future of international contribution. Moreover, the progress of voluntary activity of SPMT in the Kingdom of Tonga (e.g., oral health care for infants and school students including fluoridation, prevention of both periodontal disease and non-communicable disease in adults and oral health care for disability peoples) will be reported as special symposium named "MaliMali program in Tonga, since 1998".

I would appreciate for all of person who spent effort to organize 26th academic assembly of JAICOH as well as participants.

☆プログラム（予定）☆

【7月4日 土曜日】	【7月5日 日曜日】
14:00 学生部門：口頭発表会	9:00 受付開始
15:45 歯科衛生士シンポジウム	9:30 開会式：学生発表表彰式
17:30 前夜祭	9:40 一般口演・学生表彰者記念発表
	12:00 昼食 ※役員は役員会
	13:00 総会
	13:30 特別企画 笑顔のプログラム in Tonga, since 1998
	15:30 懇親会

☆会費☆

学術集会参加費；	会 員	1,000円	
	非会員：一般	3,000円	
	非会員：大学生、専門学校生、高校生以下、留学生		無料
懇親会参加費；	一般：会員、非会員	3,000円	
	学生・留学生	2,000円	
	高校生以下		無料

《参考 JAICOH 年会費》

普通会员	5,000円
維持会員	10,000円
学生会員	2,000円

☆演題募集☆

演題登録期間：平成27年5月20日（水）～6月17日（水）

学生発表演題も募集中です。（発表助成、表彰制度があります。）

発表形式；口演で、発表時間は8分程度を予定しています。（学生発表はポスター予定）

応募資格；発表者はJAICOH会員であることが望ましいが、今回は未加入者も可能です。

応募方法；下記フォームに従ってワードファイルを下記アドレスへメールで送信下さい。

◆◇一般演題応募フォーム◇◆

1. 筆頭演者の氏名（日本語と英語）
2. 筆頭演者の所属（日本語と英語）
※所属は、活動団体がわかるようにしてください。
3. 共同演者の氏名（日本語と英語）
4. 共同演者の所属（日本語と英語）
5. 演題名（日本語と英語）
6. 抄録（和文で400字程度、と英文で200words程度）

応募・問合せ先；第26回 JAICOH 総会および学術集会 大会準備委員長

遠藤眞美(南太平洋医療隊)

endoh.mami@nihon-u.ac.jp

〒271-8587

千葉県松戸市栄町西 2-870-1 日本大学松戸歯学部 障害者歯科学講座

Tel & Fax. 047-360-9443

※できる限り e-mail でのご連絡をお願いします。

研修会報告

平成 27 年 5 月 JAICOH 研修会企画担当 遠藤眞美

平成 27 年 5 月 31 日に JAICOH の研修会を行いました。国際歯科協力において歯磨き指導は、対象者の歯科保健行動に変化を促す支援になるだけでなく、協力体制を築いていく際のコミュニケーションの始まりであったり、信頼関係の構築につながります。しかし、歯ブラシは多くの国で作られ、国によってもその習慣には大きな違いがあるために機能もさまざまです。日本での常識が海外では非常識のことも少なくありません。予算も含め効率的に国際協力をするためには、各国の生活環境を踏まえながら歯ブラシを理解し、適切な歯ブラシ選びが重要となります。そこで、今回は、歯ブラシの構造と機能について理解を深めたいと考え、歯ブラシのソムリエとしても有名な高柳歯科医院の高柳篤史先生にお願いして「歯ブラシの構造と機能-集団に合わせた歯ブラシの選び方-」という演題でご講演いただきました。

当日は歯ブラシのプレゼントつき。開催地である千葉以外の東京はもちろんのこと、横須賀や沖縄からと約 30 人が参加してくださいました。終了後は聴講者の方から勉強になったなど様々な声をいただく事ができました。歯学部 of 学生さんはもちろん、今回は歯科衛生士専門学校に通う学生さんも多くて懇親会は活気にあふれておりました。参加者の方々からの声を下記に続けます。

次の研修会担当の方から、開催は 11 月 29 日日曜日を考えているとお聞きしています。学術集会后になりますので、お忘れなく。そして、お楽しみに～。

☆JAICOH 研修会 参加報告☆

池田 美子（いけだ みこ）

講師 高柳歯科医院 高柳篤史 先生

演題 歯ブラシの構造と機能 -集団に合わせた歯ブラシの選び方-

日時 2015 年 5 月 31 日(日) 10:00-11:30

会場 日本大学松戸歯学部 MD ホール

5 月 31 日、日大松戸歯学部にて行われた、JAICOH 研修会に参加しました。講師は高柳篤史先生で、演題は「歯ブラシの構造と機能 -集団に合わせた歯ブラシの選び方-」でした。参加前は、高柳先生は歯ブラシのことで高名な方らしいということしか知らなかったのですが、わずか 1 時間半の間に、世界の歯ブラシの話に始まり、日本人の歯磨きの実態、従来の保健指導から健康支援への転換、多種多様な歯ブラシの紹介とその構造と機能についての解説とたいへん濃い内容のお話を聞くことができました。

日本の歯ブラシは世界のどの国と比較しても小さく、特に歯科医院で奨められるものは格段に小さい。それで、日本人の歯が世界のどの国と比較してもよいなら、世界が日本に学ぶべきだけれど、必ずしもそうでない現状を鑑みると、日本が世界に学ぶべきところがあるのではないかという問題

提起から始まりました。

では、日本人の歯磨きの実態はというと、ほとんどの人が毎日2回以上、1-2分かけて磨いているのですが、歯科医院での歯磨き指導を受けて、それを長期間、実践している人は少なく、国民レベルで言えば、歯科医院でのTBIは、あまり効果がない、影響がないそうです。これは、私にとって、たいへん、衝撃的な事実です。

では、何故、従来型の歯科医院での保健指導が受け入れられにくいかというと、これは、保健行動の変容を迫り、人々の負担を増やすこともあり、なかなか日々の生活で取り入れられるものではないとのことでした。確かに、日々の臨床では、医療者側が気に入るような道具を使って、気に入るような磨き方を、「あなたのため」と言って、患者さんに指導していることが思い当たります。そこで、これからは人々の負担を軽減するような支援をして行く必要があり、ハミガキの負担軽減のうち、今回は道具を適切なものに変えることで、効果を上げる方法のお話がありました。様々な種類の歯ブラシの写真を見せてくださり、それぞれの構造とその機能の説明を聞くうち、これまで外国製の歯ブラシはもちろん、国産のものでも「市販品なんて」と少々馬鹿にしていたのですが、単に私が知らなかっただけであることを思い知りました。

そして、医療者側の思い通りになるための指導ではなく、本当に患者さんを支援する気持ちがあれば、歯科医院でのハミガキ指導も意味のあるものになるように思いました。

☆参加者のアンケートから☆

- ・歯学部生のスタディーツアーとしてタイの農村部で幼稚園生を対象にブラッシング指導をする際、日本の小児用の歯ブラシを持って行ったところ、「ベビーサイズだ。なんだこの歯ブラシは」と言われたことがありました。今日の講演を聞き、大きなヘッドの歯ブラシを持っていけばまた対応が変わったのではないだろうかと思いました。行動変容などもとても勉強になりました。貴重なご講演、ありがとうございました。
- ・海外の歯ブラシが大きいことについてびっくりしていましたが、本当は逆で日本の歯ブラシが小さいこと、それが良いわけではないことに気づきました。今後、海外へ行く時の歯ブラシ選びの勉強になりました。秋も学生にも理解できるセミナーをやっていただけたらうれしいです。
- ・世界で一番大きい歯ブラシを使っているインドネシアの歯ブラシを見て驚きました！！だいたい長さが指の第二関節くらい！！また、それぞれの歯ブラシに適している磨き方、特徴を知れてとてもよかったです。今はストレートを使っているので、今日もらった歯ブラシを使ってみようと思います。
- ・日頃、患者さんに指導していた内容に関して深く考えさせられる講演内容でした。明日から“歯ブラシ”を見直し、選択し、指導につなげていきたいと思いました。本日は誠にありがとうございました。
- ・大変貴重なお話しを聞くことができとても感激しております。今まで、効果を100%出すことばかりを考え、患者さんにもそれを当たり前のようにやっていただく事を考えていました。指導どおりやっていただけなのか、という事だけでなく、患者目線という大切なことを知ることができました。私は現在、衛生士学校に通う歯科助手ですが、これから衛生士としてやっていくために大切なことを知ることができました。ありがとうございます。
- ・興味深いお話し、ありがとうございました。これから衛生士を目指し、今後指導するであろう中でも歯ブラシをかえることでこれだけの効果が得られることを知ることができて本当に勉強させて頂きました。もっともっとゆっくりじっくりききたかったです。そして、二年後(?)に必ず活かせるよう

に日々、頑張ります。忘れないように・・・早く実践したいと思ってしまいました。この歯ブラシをお勧めしていることに、驚き、興味がよりわきました。

- ・歯ブラシの選択、歯磨き粉の量など。習慣を変えずに抑制率を下げられる可能性があることを感じる
ことができ、参考になりました。外国にいる日本人向けの歯ブラシの選び方も聞きたいと思いました
(現地により選択の制限があるため)。
- ・ありがとうございました。とても勉強になりました。その方に合った歯ブラシを選ぶということを勉強
できました。歯ブラシの指導ができるように勉強し、頑張ります。
- ・本日はありがとうございました。これからの歯ブラシ選びに役に立つお話しばかりでとても勉強にな
りました。患者様に合った歯ブラシを選んで、楽しく歯ブラシをしてもらえるように歯ブラシの知識
をもっと身につけたいと思います。
- ・学校で詳しく歯ブラシについての勉強がなく、臨床実習でもなんとなくスクラッピング法とバス法を
勧めただけだったので、次からの実習では患者さんの習慣等の聞き取りをし、ブラッシング方法
だけでなく、歯ブラシも一緒に選べるようにしたいです。
- ・ストレートハンドル、フラットな植毛、小さめのヘッド、指導者目線である程度のスキルが必要とな
ることに納得して聴かせて頂きました。長さがそろっていないことのメリット、外側が短い歯ブラシ
の必要性等、新たな知識としては目の前の患者さん、また、日常生活の方に適した道具を選択できる
よう心掛けていこう！！と思いました。どうもありがとうございました。
- ・大変興味深いお話し、ありがとうございました。明日からの歯磨き指導に役立てていきたいと思いま
す。ありがとうございました。
- ・一般で販売されている歯ブラシは避けがちでしたが、本日のお話しをお聞きして知識が変わりました。
今後の指導に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・今年、歯学部に入學したばかりなので、歯に対する知識が全くなく難しかった内容もありましたが、
今日の研修会を通してさらに歯科の勉強に対する意欲がわいてきました。貴重な講演ありがとうござい
ました。
- ・大変、興味深いお話しでした。とても楽しかったです！！ありがとうございました。
- ・歯科医院でのTBIが国民レベルではあまり大きな影響がないというお話しが衝撃的でした。その他に
も面白い内容がいっぱいで、口腔衛生学会のついでに寄ったつもりがほんとに来てよかったと思いま
した。ありがとうございました。
- ・有意義な内容でありがとうございます。行動変容についてのお話しをお聞きしたいと思いました。
- ・今回が第二回とは知らなかった。PRが必要では？ありがとうございました。



役員挨拶

副会長

愛知学院大学歯学部教授

医学博士・歯学博士

夏目 長門



専門分野：口腔外科学

学生時代より公衆歯科衛生研究会に参加、国内の僻地歯科診療の企画、立案を行う。

大学院より米国の NGO プロジェクトに毎年参加し、その後国連認定法人（ロスター）日本口唇口蓋裂協会 常務理事、特活日本医学歯学情報機構 理事・事務局長として海外での口腔衛生プロジェクトから口唇口蓋裂無償手術プロジェクト、病院建築プロジェクト等を実施、また、文部科学省の科研費による海外学術調査を行い、これまでの社会奉仕活動や学術調査の渡航歴は 214 回におよぶ。

副会長

沼口歯科医院

NPO 法人 カムカムクメール

沼口 麗子



カムカムクメールは 10 年目を迎えました。

最近は、国内で歯科以外の学生さんとの繋がりも楽しんでいます。

国際協力をしている学生サークル対象に「海外で使える歯磨き指導」研修を実施しています。衛生指導に興味がある学生さんが想像以上に多く、将来的に JAICOH とも繋がったらいいなと思いながら研修を続けています。

副会長

マリーナ歯科クリニック

ルカ・ジャパン

NPO 法人 YOU & ME

村田 千年



ハイサイ、沖縄で開業している村田です。私は聖路加国際病院在職中のカンボジア訪問をきっかけに、パキスタンや東ティモール支援等に参加するなかで、OISDE の宮田先生や日大松戸の有川先生をご紹介頂き JAICOH に加入しました。現在はバングラデシュ支援の NPO で活動しています。2016 年には JAICOH 学術集会の沖縄開催を予定しています。美ら海を眺め、島酒を片手に語り合ひましょう。

事務局より

会費納入をお願いします！

ニュースレター・NGO ディレクトリーによる国際歯科保健医療協力に関わる情報提供など、本会の事業は皆様から納入いただく会費によって運営されています。つきましては、会費納入にご協力賜りたくお願い申し上げます。

年会費は、普通会员；5,000 円／年、維持会員；10,000 円／年、学生会員；2,000 円／年で
す。JAICOH の年度は、7月1日から6月31日です。

会費納入先（郵便振替） 口座；00140-9-599601

名称；歯科保健医療国際協力協議会

他金融機関からの振込用口座番号

〇一九（ゼロイチキュウ）店（019） 当座；0599601

メーリングリスト（JAICOH-ML）に登録・投稿してください！！

JAICOH では、歯科保健分野における国際協力や地域保健に関するメーリングリスト（JAICOH-ML）を運用しています。JAICOH 会員の方はもちろん、JAICOH 会員でもなく、登録することができます。情報交換や、各種研修会等のお知らせにも使用しておりますので、各団体の活動報告や参加メンバー募集、学生向けのスタディーツアーへの募集のお知らせなどに、ぜひご利用ください。

なお、この ML には、JAICOH 会員に限らず、歯科保健分野における国際協力、国際保健、地域保健に関心のある方は誰でも無料で登録が可能です。歯科医師や歯科衛生士だけでなく、他の医療職、医療と直接関係ない方や学生も OK です。

ML 登録をご希望の方や問い合わせは、1. 氏名、2. 所属、3. メールアドレスを、JAICOH 事務局 ML 担当・門井謙典（jaicoh-admin@umin.ac.jp）まで送信ください。数日で手続きいたします。よろしく願いいたします。

7月4日（土）・5日（日）には、第26回 JAICOH 総会・学術集会が、千葉県松戸市の日本大学松戸歯学部で開催されます。本会の大会長は JAICOH 会長の河村康二先生です。皆様にはぜひ、お集まりいただき、交流や情報交換の場にしていただければと思います。

また、運営方針へのご意見がありましたらお寄せください。よろしく願いいたします（竹内）。